



いろは新聞

図書館YATピックス

暖かくなり、春を感じる季節になってきました。昨年は新型コロナウイルスの影響で、予定の変更や自粛などで苦労があった分、4月からの新しい生活に向け、いろいろと意気込んでいる方も多いのではないのでしょうか。

図書館では、いろは新聞の編集会議が開催できず、前号から長い時間がたつてしまいました。今回、中・高校生(いろはスタッフ)の協力を得て、送ってもらった原稿を図書館YA(ヤングアダルト)担当が集約する形で、無事に発行することができました。

忙しい中、原稿を送ってくれたいろはスタッフたちに改めて感謝します。今後もヤングアダルト世代からのおすすめの本や学習・進路に関する本など、楽しく役に立つ情報を発信していきます。

文末の編集後記では、いろはスタッフの「この1年を振り返って」を掲載しています。ぜひ、ご覧ください。(図書館)

令和3年 3月発行 第42号
発行元：福生市立中央図書館

福生市熊川 850-1
TEL：042-553-3111

福生市立図書館
ヤングアダルトページ

<https://www.lib.fussa.tokyo.jp/young/>

いろはスタッフ 本のコーナー



『ショートフィルムズ』

ブックショート／編・著
くじょう／絵
学研(二〇一九年)

コロナ(COVID-19)がパンデミックを起した。当たり前になった生活がなくなった。当たり前に行けると思っていた修学旅行がなくなった。部活もなくなった。それなのに勉強はなくならなかった。課題もなくならなかった。忙しいのは変わらなかった。時間もなしいし長編を読む気にもなれない……。そう思っているその君!!におすすめる本はこちら『ショートフィルムズ』。



ブックショート(米国アカデミー賞公認・アジア最大級の国際短編映画祭ショートショートフィルムフェスティバル & アジア)が展開する短編小説公募プロジェクトとのコラボレーションした、書籍『ショートフィルムズ』。

感動的な短編映画を観たような読後感の、傑作短編全25話を収録。

そう、この本は題名からも推測出来るように、短編集の本である。いろいろな映画のワンシーンを綺麗な短い話に仕立てて、それらを一つにまとめた一冊。読書始めるにはもってこいの一冊だ。また、文章力が舌を巻く程上手い個人の感想なので、読書が苦手な人でもすらすら読めると思う。

常に抑圧されるような世の中になつてしまった今、この本でも読んでほつと一息ついてほしい。



『地獄くらやみ花もなき』

路生よる／著
KADOKAWA 角川文庫
(二〇一八年)

「百の妖(わざわい)があなたをお待ちしています。」
22歳の遠野青児(とおのせいじ)は、金なし職なし宿無し、ネットカフェを渡り歩く日々を送っていた。この先どうしようかと考えていると、突然一つ目の化け物が現れた――が、一瞬後にはセレブ若奥様風の女性に変わって

いた。青児は悪事を犯した人間が、妖怪に見えるのだ。ひとまず逃げることにした青児は、走っているうちに何故か文化財レベルのボロい西洋館に辿り着いてしまったのだ。
館の主は西條皓(さいじょうしろうし)。白牡丹の着物を着こなす美少年で、なんと「地獄代行業」なるものをしているという。罪人を暴き、地獄へ送るのだ。罪人を見抜ける特技を買われた青児は、館に住み込みで働くことになった。こうして青児は皓と共に、人々の罪を暴き地獄に送ることになったのだ。

ブラッくな本格妖怪ミステリ。ここに開幕。
「この世は正体を隠した化け物ばかりだ」
※シリーズ第五巻まで発刊

チカ

色々な言語にチャレンジ! 外国語図書コーナー

中央図書館の児童開架に外国語コーナーがあることをご存じですか? 母国語が外国語の子どもたちや外国語に親しみたい人のために、日本語以外で書かれた絵本や読みものを集めています。

言語は英語をはじめ、中国語、フランス語、スペイン語等があります。日本語版と読み比べてもよし、単独で自分の語学力を試すもよし。動物の鳴き声や新たな単語の習得など、知らない発見があるかもしれません。

また今回、新たに韓国語版『りゆうがあります 이유가 있어요』(ヨシタケシンスケ/著)が入りましたので中国語版『有理由』、日本語版でお楽しみいただくのもおすすめです。



▲定番の絵本から日本未刊行の本まで所蔵しています。